

第7編 その他の地質・土質調査成果編

第7編 その他の地質・土質調査成果編

1 適用

その他の地質・土質調査成果編は、本要領第2編～第6編で規定されていない地質・土質調査成果のうち、受発注者協議の上、電子納品対象となった成果品の作成及び納品する際に適用する。

【解説】

その他の地質・土質調査成果編は、本要領第2編～第6編で規定されていない地質・土質調査成果のうち、受発注者協議の上、電子納品対象となった成果品の作成及び納品に関する事項を定めたものである。

対象となる成果品は、解析の出力データや観測値、物理探査の生データ、ボアホール画像データなどの本要領第2編～第6編で定められていない地質・土質調査成果のうち、受発注者協議の上、電子納品を行うことになった成果品を対象とする。基本的に電子化が容易な成果品(テキストデータ、画像データ等)を対象とする。電子化が困難なデータ、電子化することにコストがかかる成果品については、むやみに電子化を行わないものとする。

2 フォルダ構成

その他の地質・土質調査成果の電子成果品は、図2-1のフォルダ構成とする。その他の地質・土質調査成果は、「OTHERS」サブフォルダに格納する。

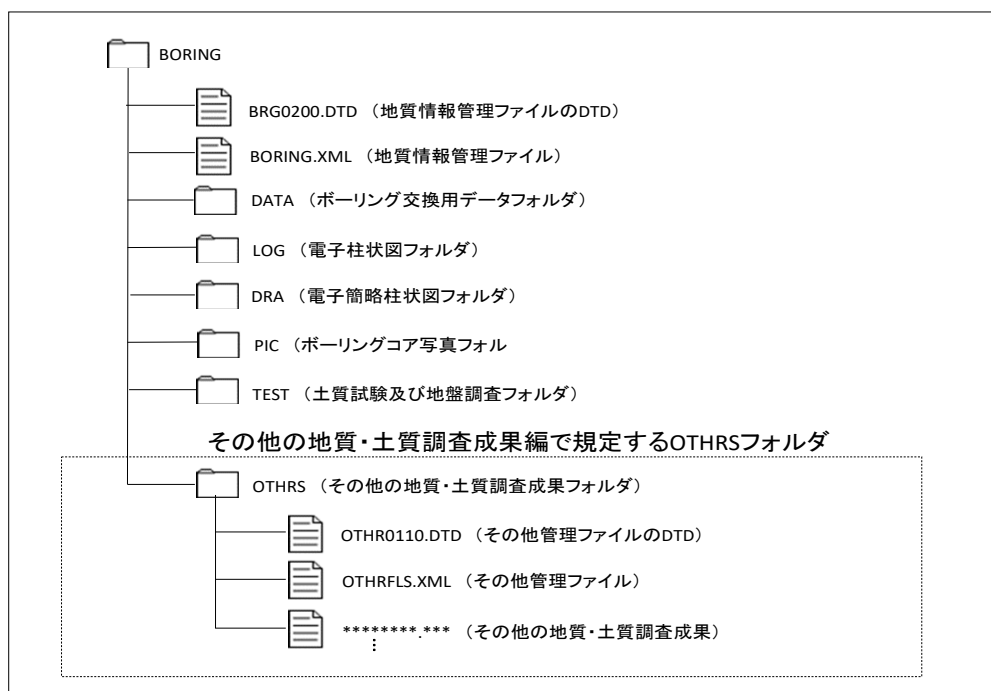


図2-1 フォルダ構成 (OTHERS サブフォルダ)

【解説】

その他の地質・土質調査成果は、「OTHERS」サブフォルダに格納する。また、「OTHERS」サブフォルダには、その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)、その他管理ファイルのDTD及びXSLファイルを合わせて格納する。ただし、XSLファイルの格納は任意とする。

3 その他管理項目

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)に記入するその他管理項目は、表 3-1 による。

表 3-1 その他管理項目

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記述する数
基礎情報	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領の版(「農村振興土木 201904-01」で固定)を記入する。(分野：農村振興土木、西暦年：2019、月：04、版：01)	全角文字 半角英数字	30	◎1回
その他電子情報	電子データファイル名	電子データファイル名を記入する。	半角英数 大文字	13	◎N回
	電子データ用ソフトウェア名	電子データファイルを作成したソフトウェア名の名称をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	◎N回
	電子データファイル内容	電子データファイルの内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	◎N回
	その他コメント	電子データファイルごとにコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
コメント		受注者側でその他フォルダに付けるコメントを記入する。	全角文字 半角英数字	127	△N回
ソフトメーカー用 TAG		ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。	全角文字 半角英数字	64	△N回

◎:必須入力項目、○:原則的に入力しなければいけない項目、△:任意入力項目

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字の文字数に相当する。

【解説】

その他管理ファイル(OTHRFLS.XML)は、「OTHR」サブフォルダに格納されているその他の地質・土質調査成果の電子データファイルを検索・参照・再利用するために、最低限の管理情報を記入した XML 文編ファイルである。

その他管理ファイルの DTD、XML 記入例については、付属資料 4 を参照する。

4 ファイル形式

その他の地質・土質調査成果のファイル形式は、次による。

- その他の地質・土質調査成果のファイル形式は、受発注者間協議の上、決定する。
- その他管理ファイルのファイル形式は XML 形式とする。
- その他管理ファイルのスタイルシートの作成は任意とするが、作成する場合は XSL に準じる。

【解説】

その他の地質・土質調査成果については、データの再利用を考慮し、受発注者間協議の上、適切なファイル形式を決定する。

「2 フォルダ構成」に示すとおり、その他管理ファイルのファイル形式は、XML 形式とする。管理ファイルの閲覧性を高めるため、スタイルシートを用いてもよいが、XSL に準じて作成する。スタイルシートは、各管理ファイルと同じ場所に格納する。

5 ファイルの命名規則

その他の地質・土質調査成果のファイル名称は、次による。

- その他の地質・土質調査成果のファイル名称は、8文字以内 + 4文字以内(拡張子)とする。
- その他管理ファイルの DTD のファイル名称は、次による。

OTHR0110.DTD

- その他管理ファイルのスタイルシートのファイル名称は、次による。

OTHR0110.XSL

0110 は DTD のバージョン番号を表す。

ファイル命名に当たっては、次に留意する。

- ファイル名称は、半角英数大文字とする。

【解説】

その他の地質・土質調査成果のファイル名は、半角英数大文字8文字以内+拡張子とする。拡張子は電子データファイル作成ソフト固有の拡張子とし、文字数は4文字でもよい。ファイルの名称に使用できる文字は、英大文字(A~Z)、数字(0~9)、アンダースコア(_)のみである。名称には、漢字・ひらがな等の全角文字は使わない。拡張子も同様とする。

その他管理ファイルの DTD のファイル名は、DTD のバージョン番号が 1.00 の場合は OTHR0100.DTD(OTHR:Others の略)、バージョン 15.21 の場合は OTHR1521.DTD となる。

その他管理ファイルのスタイルシートのファイル名称は、その他管理ファイルの DTD と同一のファイル名称とする。ただし、拡張子は XSL とする。